

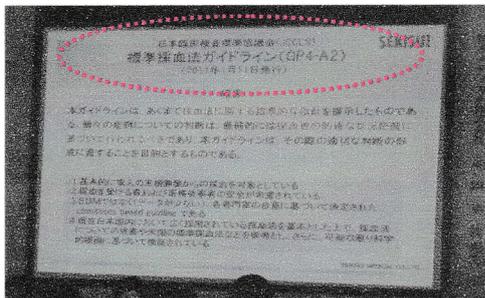
NEWS

医療従事者向けセミナーを開催しました。

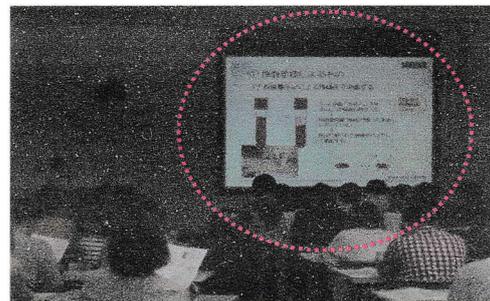
富山市医師会健康管理センターでは、平成 26 年 5 月 29 日に医療機関の医療従事者を対象に『採血管の取り扱いにおける注意点』と題して、第 1 回セミナーを開催致しました。

当日は富山県内の医療機関から、70 名を超える多くの方々が参加し、『採血法のガイドライン』に沿って、採血管の構造や、採血手順、採血の合併症などを説明が行われました。

【セミナー時の風景】

**<標準採血法ガイドライン (GP4-A2) >**

このガイドラインは、適切な採血法を巡る議論が活発化し、一部の臨床検査現場では採血法に関する混乱が生じたこともあり、2011 年 1 月 11 日に発行された。

**<採血手技によって、溶血の原因となる>**

採血量の不足により、採血管内部に陰圧が残ってしまうため血球がパンクして溶血する。

講義後の質疑応答では実際の現場で日頃から疑問に感じている事や、セミナーを終えての感想など多数のご意見を頂きました。

【アンケート回答 一部紹介】 たくさんのご回答ありがとうございました。

- ・生化学採血も凝固促進剤がスピッツの壁面に塗布してある為、転倒混和が重要であるということ学んだ。
- ・穿刺による神経損傷について、もっと詳しく知りたかった。
- ・どのような経緯で針刺し事故が起こっているのか知りたかった。

【第 2 回セミナーを開催いたします】

日時) 平成 26 年 10 月 20 日 (月) 19 時～ 場所) 富山市医師会健康管理センター4F ホール
内容) 『採血・注射における感染管理』 講師) ニプロ株式会社 千原 誠 先生

※お申し込みは、先に配布した「ご案内」より FAX にて受け付けております。

定員 50 名となっておりますので、お申し込みはお早めに！！